薬の服用と献血ができるまでの期間について①

2017.4.1施行

お薬を服用されていても、種類や服用期間により、献血出来る場合があります。なお、**検診医師が健康状態等を考慮し総合的に判断いたします。献血をご遠慮いただく場合もありますので何卒ご了承ください。**
献血の際には、お薬またはお薬手帳をお持ちいただくか、薬剤名をご申告ください。下記におもなお薬を示しています。後発品などたくさんのお薬がありますので、詳しくは検診医師または受付職員にお尋ねください。

当日服用していても採血できる対象薬（健康状態が献血に不適でない限り考慮しなくてよい）

種類	注意事項	
ビタミン薬	ビタミンＫを除く	健康状態が献血に 不適でない限り考慮しなくてよい。
漢方薬	肝疾患、感冒、喘息等のための服用を除く	
胃腸薬	感染性下痢症を除く	
降圧薬	合併症がないこと 血圧がコントロールされていること 服用開始直後、服用量を変更した場合は慎重に判断される	複数剤の服用でも採血できる。
抗アレルギー薬 抗ヒスタミン薬 （市販の花粉症・アレルギー性鼻炎薬を含む）	ステロイド含有薬を除く	➢ ステロイド含有薬（最終服用日を含む３日間採血できない） セレスタミン（エンペラジン、サクコルチン、セレスターナ ヒスタブロック、プラデスミン、ベタセレミン など）
高脂血症治療薬	イコサペント酸エチル(EPA)、抗PCSK9製剤を除く 	➢ イコサペント酸エチル(EPA) 製剤（全血献血は服用当日、 血小板献血は最終服用日含む３日間採血できない） エパデール（アテロパン、イコペント、エパロース、エパラ エメラドール、シスレコン、ナサチーム メルブラール、エパキャップなど） ソルミラン（エバラ粒状、エバロース粒状、メルプラール 粒状など） ロトリガ 抗ＰＣＳＫ９抗体製剤（3か月間献血できない） エボロクマブ、プラルエント、レパーサ
痛風・高尿酸血症治療薬	痛風発作治療薬（コルヒチン）を除く	➢ 痛風・抗尿酸血症治療薬（採血できる） ベネシッド、パラミジン、ユリノーム、ザイロリック サロベール、アロシトール、リボール、フェブリックなど
低用量ピル 少量の女性ホルモン	服用目的により採血できない場合がある	下記の場合の使用に限り採血できる。 バースコントロール 更年期障害や月経困難症等の補充療法
局所投与の薬物 （点鼻、点眼、吸入、外用、貼付薬）	心疾患、喘息、COPD 感染症など、症状、使用目的により採血できない場合がある	下記の場合は献血できない。 吸入：気管支拡張薬（メプチン、ベロテック、ベネトリンなど） 外用：貼付薬（ツロブテロール、ホクナリン、ニトロダーム フランドルテープなど） 点鼻、点眼：感染症の治療のための抗生物質
緩下剤(便秘薬)		
禁煙補助薬	経口禁煙補助薬を除く	➢ 経口禁煙補助薬（最終服薬日を含む３日間は採血できない） チャンピックス

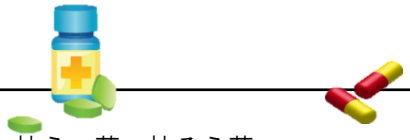
薬の服用と献血ができるまでの期間について②

お薬を服用されていても、種類や服用期間により、献血出来る場合があります。なお、**検診医師が健康状態等を考慮し総合的に判断いたします。献血をご遠慮いただく場合もありますので何卒ご了承ください。**
献血の際には、お薬またはお薬手帳をお持ちいただくか、薬剤名をご申告ください。下記におもなお薬を示しています。後発品などたくさんのお薬がありますので、詳しくは検診医師または受付職員にお尋ねください。

当日服用していなければ採血できる対象薬（症状がある場合は採血しない）

種類	注意事項	
内服用筋弛緩薬	原因となっている疾患により採血できない場合がある	➢ 内服用筋弛緩薬 アロフト、ミオナール、テルネリン、リンラキサー ロキシーン、ロバキシンなど
睡眠薬、抗不安薬	体調を参考に判断される	➢ 睡眠薬 マイスリー、ソメリン、ネルボン、サイレース、ハルシオンなど ➢ 抗不安薬 デパス、レキソタン、ワイパックス、ソラナックス メイラックス、セルシン、セパゾン、リーゼなど
前立腺肥大治療薬	アボダート、アボルブ ザガーロ、プロスカー プロペシアを除く	➢ 前立腺肥大治療薬 パラプロスト、セルニルトン、フリバス、ユリーフ ハルナール、エピプロスタットなど

最終服薬日を含む３日間は採血不可４日以上経過していれば採血できる対象薬

種類	注意事項	
抗菌薬（抗生物質、合成抗菌剤） 抗真菌薬・抗結核薬・抗ウイルス薬	治癒していること 原因となっている疾患により採血できない場合がある	
向精神薬	服薬が不要となり症状が安定していること 体調を参考に判断される	➢ 向精神薬 抗精神病薬、抗うつ薬、抗そう薬 注意欠陥/多動性障害治療薬など
止痢薬（下痢止め） 市販薬を含む	感染性下痢症を除く	➢ 止痢薬 アドソルビン、タンナルビン、フェロベリン、ロペミンなど
痛風発作治療薬		➢ 痛風発作治療薬 コルヒチン
喘息治療薬	β2刺激薬 （経口、吸入、貼付） キサンチン誘導体 ただし、１か月以上発作がない場合	➢ 喘息治療薬 ・β2刺激薬 ベネトリン、サルタノール、アイロミール、メプチン ベロティック、イノリン、エフェドリン、ホクナリンなど ・キサンチン誘導体 テオドール、テオロング、アミノフィリン アストモリジンなど
解熱鎮痛薬 非ステロイド系 抗炎症薬、風邪薬 （市販薬を含む）	無症状の場合、予防的服用、軽度の頭痛、生理痛等に 一時的に使用した場合は、当日の服用でなければ採血できる ただし、血小板献血を除く	➢ 解熱鎮痛薬　非ステロイド系抗炎症薬・風邪薬 アスピリン、インドメタシン、ボルタレン ロキソニン、バファリン、ＰＬ顆粒など

薬の服用と献血ができるまでの期間について③

お薬には、原因となっている疾患や種類によって献血延期期間が決められている対象薬があります。

原因となっている疾患により採血できない対象薬(治癒後、服薬が不要となれば改めて判断する)

種類	注意事項	
抗けいれん薬		➢ 抗けいれん薬 プリミドン、フェノバール、ノーベルバール、ルピアール ワコビタール、ヒダントール、アレビアチン、テグレトール デパケンなど
抗凝固薬		➢ 抗凝固薬 ワーファリン、エリキュース、プラザキサ、イクザレト リクシアナなど
血小板凝集抑制薬		➢ 血小板凝集抑制薬 アスピリン、プラビックス、バイアスピリン、ドルナー エパデールなど
抗甲状腺薬		➢ 抗甲状腺薬 チウラジール、プロパジール、メルカゾールなど
抗不整脈薬		➢ 抗不整脈薬 サンリズム、リスモダン、タンボコール、メキシチール ワソラン、アミオダロンなど
冠拡張薬		➢ 冠拡張薬 ニトログリセリン、ミオコール、ニトロール、フランドルなど
抗心不全薬		➢ 抗心不全薬 ジゴキシン、タナドーパ、カルグートなど
糖尿病治療薬		➢ 糖尿病治療薬 ジャンヌビア、ザファテック、ジメリン、トラゼンタ ファスティック、グルファスト、スープラ、フォシーガなど

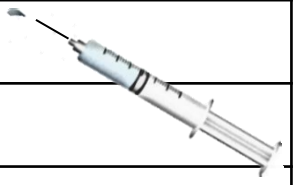
献血延期期間が定められている対象薬又は、無期延期の対象薬

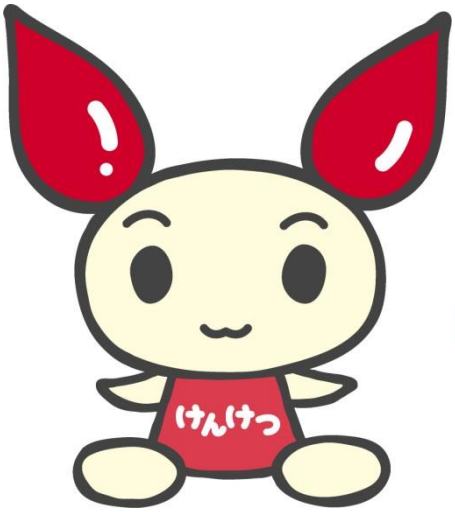
種類	注意事項	
治療用ホルモン薬	１か月間延期	➢ 治療用ホルモン薬 ステロイドホルモン薬、性ホルモン薬 タンパク同化ホルモン薬
免疫抑制薬	１か月間延期	➢ 免疫抑制薬 イムラン、アザニン、セルセプト、エンドキサン プログラフなど
抗がん剤	無期延期	
乾癬治療薬	延期期間は薬剤ごとに定める	➢ 乾癬治療薬 ・チガソン、テジソン　無期延期 ・アキュテイン　１か月延期 ・ソリアタン　３年間延期
育毛薬 前立腺肥大治療薬	延期期間は薬剤ごとに定める	➢ 育毛薬・前立腺肥大治療薬 ・アボダート、アボルブ、デュタス、ザガーロ　６か月間延期 ・プロスカー、プロペシア、フィンペシア、フィンカー フィナステリド　１か月間延期
輸血以外の特定薬物由来製品	延期期間は薬剤ごとに定める	➢ 輸血以外の特定薬物由来製品 ・アルブミン,グロブリン,フィブリノーゲン,トロンビン３か月延期 ・抗HBsヒト免疫グロブリン　６か月間延期 ・人由来プラセンタ（ラエンネック、メルスモン）　無期延期

予防接種後献血ができるまでの期間について

予防接種は種類により、献血ができるまでの期間が決められています。

予防接種			
種類	注意事項		
不活化ワクチン トキソイド	接種後２４時間以内は献血できない	• インフルエンザワクチン • 日本脳炎ワクチン • Ａ型肝炎ワクチン • 狂犬病ワクチン • コレラワクチン • 肺炎球菌ワクチン • 百日咳ワクチン	• 百日咳ワクチン • ワイル病秋やみ混合ワクチン • 子宮頸がんワクチン • 不活化ポリオワクチン • 破傷風トキソイド • ジフテリアトキソイド など
弱毒生ワクチン	接種後４週間以内は献血できない	• 黄熱病ワクチン • 生ポリオワクチン • 麻疹ワクチン • おたふくかぜワクチン	• 風疹ワクチン • 水痘ワクチン • BCGワクチン • 腸チフス・パラチフスワクチン など
Ｂ型肝炎ワクチン	接種後４週間以内は献血できない		
天然痘ワクチン	接種後２か月間は献血できない	接種後に皮膚病変、副反応があった場合は延期される。	
抗ＨＢｓヒト免疫グロブリン	接種後６か月間は献血できない		
動物にかまれた後の狂犬病ワクチン	接種後１年間は献血できない		
抗血清（抗毒素）	投与後３か月間は献血できない	破傷風、毒蛇（まむし、はぶ）、ジフテリア、ガス壊疽 ウルセランス菌感染症、ボツリヌス	
ツベリクリン反応	検査期間中の４８時間は献血できない	➢ 陰性の場合は採血できる。 ➢ 陽性の場合は結核感染が疑われず、主治医から治療・精査を指示されない場合には採血してよい。	





ご不明な点は、
下記にお問い合せ下さい。

お問合せ先

日本赤十字社
岩手県赤十字血液センター
〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳6-1-6
TEL 019-637-7201
医務課　伊藤寛泰
所　長　中居賢司